

2022年12月 現在

## FUJITSU Software

### YPS エディタ V5.1a L11

本商品は、YPS言語(注)で記述されたプログラム(これを、YPS仕様書と呼びます)を編集するためのエディタです。

YPS仕様書の編集を容易に行えるように、通常のテキストエディタにはない、YPS図記号単位での編集機能(挿入、削除、複写、移動および検索)およびテンプレートによる構文(富士通が提供する標準構文および利用者が作成した構文)の入力機能を提供します。

注:YPS言語は、YACII表記法をベースとしたプログラミング言語です。

- ・ スタンドアロン

PRIMERGY / FMV / FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-0 IaaS / FUJITSU Cloud Service S5

・ スタンドアロン

Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit) /  
Windows Server 2012 R2(64-bit) / Windows Server 2012(64-bit) / Windows Server 2008 R2(64-bit) /  
Windows Server 2008(64-bit) / Windows Server 2008 / Windows 10(64-bit) / Windows 10 / Windows  
8.1(64-bit) / Windows 8.1 / Windows 8(64-bit) / Windows 8 / Windows 7(64-bit) / Windows 7 /  
Windows Vista

### 1. YPSの特長

- (1) YACII表記法をベースとしたプログラミングシステムです。
- (2) YACII表記法を元にしたYPS言語でプログラムを記述します。
- (3) YPS仕様書から目的言語のプログラムが自動生成され、YPS仕様書のままデバッグすることができます。

### 2. YPS導入の効果

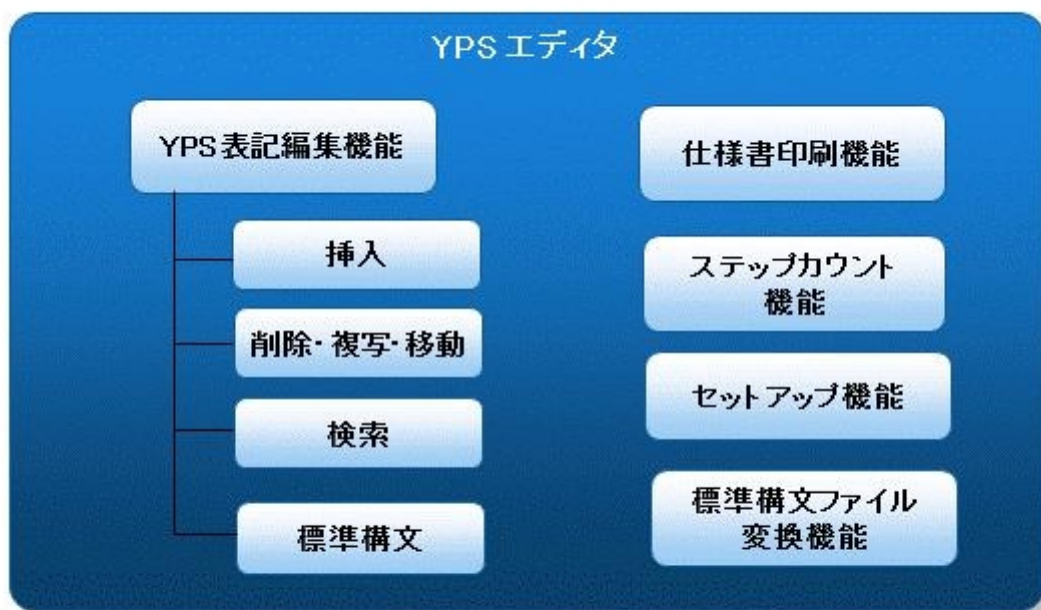
- (1) 構造化プログラミングの考え方に基いた図記号表現によって、プログラムの構造が視覚的に把握できます。
- (2) 日本語で記述できるため、プログラムの可読性が向上します。
- (3) 仕様書とプログラムが一体化するため、従来の言語による開発方法に比べてプログラムの品質や保守性が向上します。

### 3. YPS エディタの特長(編集機能)

- (1) 挿入  
図記号および標準構文が簡単に入力できます。
- (2) 削除、複写、移動  
プログラムの論理構造の単位での操作が可能です。
- (3) 検索  
正規表現を用いた高度な検索が可能です。
- (4) 標準構文  
富士通が提供する標準構文および利用者が作成した構文の入力が簡単にできます。

### 4. YPS エディタの特長(その他機能)

- (1) 構造をチェック  
YPS仕様書の構造(開始・終了、出現順序、概要部と詳細部)、分岐(ラベル名、分岐先名等)の誤りをチェックできます。
- (2) 部品化  
仕様書の一部をエディタ部品とすることができます。
- (3) 段階的詳細化  
仕様書の段階的詳細化を容易にするため、既存のYPSの文から概要部と詳細部を作成したり(分離)、概要部の記述位置に詳細部に記述されている一連のYPSの文を展開する(組み込み)ことができます。
- (4) 仕様書印刷機能  
YPS仕様書を印刷します。
- (5) ステップカウント機能  
YPS仕様書の実行ステップ数、コメント、図記号の数などをカウントします。
- (6) セットアップ機能  
YPSエディタの環境をカスタマイズすることができます。
- (7) 標準構文ファイル変換機能  
YPS表記編集で使用する標準構文を切り替えるユーティリティです。  
また、利用者独自の標準構文定義ファイルを作成し、標準構文で使用することができます。



## 新規機能

V5.1 L11からV5.1a L11の機能強化項目は、以下のとおりです。  
内部コンポーネントを入れ替えました。

- ・ オンラインマニュアル
  - ・ YPS WorkBench V5.1 使用手引書(PDFファイル)
  - ・ YPS V5.1 リリース情報(PDFファイル)

## 商品体系

- ・ YPS エディタ メディアパック V5.1a L11
- ・ YPS エディタ 1ライセンス (1年間24時間サポート付) V5.1a (\*)
- ・ YPS エディタ 1ライセンス バージョンアップキット V5.1a

\*: 本商品のライセンス製品には、初年度の「SupportDesk Standard」がバンドルされています。



## 購入方法

### 1. メディアパックについて

メディアパックは、媒体(CD-ROM等)のみの提供です。使用権は許諾されておりませんので、別途、ライセンスを購入する必要があります。また、商品の導入にあたり、最低1本のメディアパックが必要です。バージョンアップ/レベルアップを目的に本メディアパックのみを手配することはできません。

### 2. ライセンスについて

本商品は、コンピュータ1台毎に1ライセンスを購入してください。

複数台のコンピュータに適用する場合は、その台数に応じたライセンス数の購入が必要です。

### 3. V5.0以前からのバージョンアップについて

(1)下表に示す商品を購入することで、V5.0以前のバージョンからのバージョンアップが可能です。

(2)バージョンアップを行うにあたり、YPSエディタ メディアパック V5.1a L11をライセンスの購入に合わせ、最低一本は購入してください。

#### 本商品へのバージョンアップ方法

バージョンアップ対象商品	バージョンアップ時に購入する商品	購入可能数
YPS エディタ for Windows V2.1/V2.2	YPS エディタ 1ライセンス バージョンアップキット V5.1a	対象商品保有ライセンス数分、購入が可能です。
YPS エディタ for Windows V4.1		
YPS エディタ for Windows LANPACK5 V2.1/V2.2		
YPS エディタ for Windows ライセンスパック V2.2		
YPS エディタ for Windows ライセンスパック V4.1		
YPS エディタ V5.0		
YPS エディタ バージョンアップキット V5.0		
YPS エディタ ライセンスパック V5.0		
YPS エディタ ライセンスパック バージョンアップキット V5.0		

### 1. JEF拡張漢字を使用する場合

JEF拡張漢字を使用する場合は、以下の商品が必要です。

- ・ JEF拡張漢字サポート V7.2 L10以降

なし

### 1. Windows サーバOS (64-bit)上での動作

本商品は、以下のOSのWOW64(注)サブシステム上で、32ビットアプリケーションとして動作します。

- ・ Windows Server 2008(64-bit)
- ・ Windows Server 2008 R2(64-bit)
- ・ Windows Server 2012(64-bit)
- ・ Windows Server 2012 R2(64-bit)
- ・ Windows Server 2016(64-bit)
- ・ Windows Server 2019(64-bit)
- ・ Windows Server 2022(64-bit)

注：Windows 32-bit On Windows 64-bit

### 2. Windows デスクトップOS (64-bit)上での動作

本商品は、以下のOSのWOW64(注)サブシステム上で、32ビットアプリケーションとして動作します。

- ・ Windows 7(64-bit)
- ・ Windows 8(64-bit)
- ・ Windows 8.1(64-bit)
- ・ Windows 10(64-bit)

注：Windows 32-bit On Windows 64-bit

### 3. V2.1/V2.2 との互換性について

(1) YPS エディタはWindows標準の操作性に基づいているため、YPS エディタ for Windows V2.1およびYPS エディタ for Windows V2.2(「旧仕様との互換」の操作モード)でサポートしていた以下の操作性は、サポートしていません。

- ・ 機能を選択してから開始位置・終了位置を指定

先に範囲を指定してから機能を選択する操作性に変更しました。

- ・ マウスの左クリックでポップアップメニュー(編集機能メニュー)を表示

マウスの右クリックでポップアップメニューを表示する操作性に変更しました。

(2) YPS エディタ for Windows V2.2の画面分割機能は、編集中のYPS仕様書に対してさらに参照モードで画面を開く方法でサポートしていましたが、編集中のYPS仕様書の画面を上下に分割する方法に変更しました。

### 4. V4.1/V5.0 との互換性について

V4.1/V5.0 との非互換はありません。

V4.1/V5.0 で作成した資産は、そのまま利用できます。

### 5. YPS WorkBench との機能比較

YPS エディタ は、YPS WorkBench のYPS編集機能のみに特化した商品です。

本商品で提供されていない機能が必要な方はYPS WorkBench をご使用ください。

なお、試験コンパイル機能を利用される場合は、YPS仕様書を翻訳する機能が必要なため、YPS/COBOL Std またはYPS/COBOL Proをご利用下さい。

機能比較は、以下のようになります。

**YPS WorkBench との機能比較**

機能概要	YPSエディタ	YPS Workbench
YPS仕様書編集／印刷機能	○	○
標準構文ファイル変換機能	○	○
JEF拡張漢字サポート 機能	○	○
ステップカウント 機能	○	○
セットアップ機能	○	○
試験コンパイル機能	×	○
セクション構成図編集／印刷機能	×	○
ホスト連携機能	×	○
YPS仕様書比較機能	×	○
オブジェクト管理機能	×	○
保守支援機能	×	○

## 6. デサポート機能について

以下の機能については、連携製品のデサポートに伴い、V5.1L11より利用できなくなりました。

- ・項目辞書連携

### お客様向けURL

- FUJITSU Software (ソフトウェアの一覧表 (システム構成図) と各種対応状況)

価格/型名の一覧 (システム構成図) を提供しております。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/condition/configuration/>

- FUJITSU Software (ライセンス)

「ライセンスについて、くわしく知る」の項で富士通製ミドルウェア製品のライセンスに関する解説、サポート期間などの情報を提供しております。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/information-download/>